

現 場 説 明 書

1 業務名 東逸見町1丁目地内ほか土質調査業務委託
2 監督員 技術部下水道管渠課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分充明すること。

2. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 する(回以内) しない

4. 継続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について

- (1) 継続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初 年 度 (年度)	— %	支払限度額・委託代金額 の %
第 2 年 度 (年度)	— %	支払限度額・委託代金額 の %
第 3 年 度 (年度)	— %	支払限度額・委託代金額 の %

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- | | |
|------------------|-----------------------------------|
| チ 委託代金内訳書 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| イ 工程表 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| ウ 着手届 | 着手後5日以内に提出すること。 |
| エ 現場代理人及び主任技術者等届 | 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。 |

才 下 請 負 者 届	下請負を発注の都度、提出すること。	
力 直 営 工 事 届	下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。	

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるとときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

業務の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により業務内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により業務内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、履行期間の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	----	----

6. テクリスの登録について

受託者は、受注時、変更時及び完了時において委託代金額が100万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス(TECRIS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) 完了時登録データの提出期限は、業務完了後10日以内とする。
- (3) 施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時と完了までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

7. 下請負者について

下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

8. 一括下請けの禁止について

受託者は、本業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

9. 技術的事項について（別紙）

調査業務委託標準仕様書

1 適用

本業務の使用は、この標準仕様書に定められているもののほか、特記仕様書及び神奈川県の測量・調査・設計業務共通仕様書によるものとする。

2 費用の負担

本業務の検査等に必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受託者の負担とする。

3 調査地点の確認

- (1) 受託者は、本調査着手前にその位置を確認しておかなければならない。なお、調査地点の標高が必用な場合は、基準となる点について本市上下水道局監督員（以下「局監督員」という。）の承諾を得なければならない。
- (2) 受託者は、本業務の施行に当たり、地下埋設物（電話線、送電線、ガス管、上下水道管等）が近接する場合は、局監督員に報告し、その指示を受けなければならない。

4 設計図書の確認

受託者は、設計図書の内容を十分確認し、疑義のある場合は、局監督員に書面により報告し、その指示を受けなければならない。

5 関連法令等の遵守

受託者は、本業務の施行に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

6 中立性の保持

受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するように努めなければならない。

7 守秘義務

受託者は、業務の遂行上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

8 業務計画書の作成

受託者は、業務計画書を作成し、局監督員に提出しなければならない。なお、業務計画書には、次の事項を記載するものとし、当該計画書の内容を変更する場合は、理由を明確にした上、その都度局監督員に変更業務計画書を提出しなければならない。

- (1) 業務概要
- (2) 実施方針
- (3) 業務工程

- (4) 業務組織計画
- (5) 打合せ計画
- (6) 成果品の内容及び部数
- (7) 使用する主な図書及び基準
- (8) 連絡体制（緊急時含む）
- (9) 使用機械の種類、名称及び性能（一覧表にする）
- (10) 仮設備計画
- (11) その他必要な事項

9 身分証明書の交付

局監督員が特に必要と認める場合は、本業務における受託者に対し、本局の身分証明書を発行し、かつ、腕章を貸与するものとする。この場合において、当該受託者は、当該身分証明書の発行を受けるため、次の書類を提出しなければならない。なお、身分証明書、腕章とも紛失には特に注意し、業務完了後は、速やかに返却しなければならない。

- (1) 身分証明書発行願 1部
- (2) 従事者名簿 1部
- (3) 従事者の写真（横2.3cm×縦2.8cm） 各1枚

10 土地への立入り

本業務の従事者は、常に言動動作を慎み、住民等に不安及び悪感情を与えないよう十分注意するものとする。なお、民地内へ立ち入る場合は、必ず本市上下水道局（以下「本局」という。）発行の身分証明書及び腕章を携行し、土地所有者及び占有者の了解を得るものとする。

11 官公庁への手続き

- (1) 業務実施のため、必要な関係官公庁その他に対する諸手続きは監督員と打ち合わせの上、受託者の負担において迅速に処理しなければならない。
- (2) 関係官公庁その他に対して交渉を要するとき、また交渉を受けたいときは遅滞なくその旨を監督員に申し出て協議する。

12 安全確保等

- (1) 受託者は、本業務の施行に当たり、付近住民、通行者、通行車両等の第三者の安全を確保しなければならない。
- (2) 受託者は、本業務施行中に施設物及び埋設物に損傷を与えないように注意し、万一損傷を与えた場合は、受託者の負担において処理するものとする。

13 引渡し

受託者による審査に合格した後、本仕様書に指定された提出図書一式を納入し、本局の検査員による検査をもって、業務の完了とする。なお、業務完了時及び業務完了後において、明らかに受託者の責めに伴う業務の瑕疵が発見された場合は、直ちに当該業務の修正を行わなければならない。

14 設計変更

本業務の軽微な変更は、行わないものとする。

15 関係技術基準

本業務の施行については、原則として「JIS」、「土質試験の方法と解説(地盤工学会編)」、「地盤調査の方法と解説(地盤工学会編)」その他最新技術基準及び参考図書の規格基準によるものとする。

16 記録写真

- (1) 本業務において、調査前・調査中・調査後の写真（カラー）は必ず撮影し、報告書と共に提出する。
- (2) 記録写真のネガは、ネガアルバムに整理しベタ焼きを添付すること。また、記録写真がフィルム写真でなくデジタル写真の場合は、ネガの代わりに電子データ（CD）を提出すること。

17 成果品について

成果品報告書は、キングファイル2部とする。なお、それぞれの成果品には CD-R 等により電子データを添付すること。電子データのファイル形式については、監督員の指示を受けること。また、電子データの授受の際は最新版のウィルスチェックを行うこと。報告書の一例を以下に示す。

- (1) 調査概要
- (2) 調査方法
- (3) 調査結果・室内土質試験結果
- (4) 総合解析とりまとめ・考察
- (5) 調査位置平面図
- (6) 地質推定断面図
- (7) ポーリング柱状図
- (8) 土性図
- (9) 現場記録写真
- (10) 土質標本
- (11) その他

特記仕様書

本仕様書は「標準仕様書」に定める特記仕様書とする。

- 1 本業務施工の際には、近隣住民、関係企業等との調整を緊密にする事。
- 2 設計書に示している試験項目及び数量については、別途契約する「東逸見町1丁目地内ほか管渠工事実施設計業務委託」の請負者と協議の結果、変更する場合がある。
- 3 本仕様書に記載されていない事案が生じた場合、事前に局監督員と協議のうえ承諾を得て施工するものとする。
- 4 受注者は、地盤情報を「一般財団法人国土地盤情報センター」の検定を受けた上で、「国土地盤情報データベース」に登録しなければならない。受注者は、地盤情報の利用の可否について、電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】に基づき、事前協議における発注者の指示に従って成果品データに「利用可」「利用不可」を記入した上で、検定の申込を行うこととする。なお、検定に要する費用は、直接経費に「国土地盤情報データベース検定費」として計上し、諸経費率算定の対象額としない。

また受注者は、納品の際に、一般財団法人国土地盤情報センターから受領した検定証明書を発注者に対して提出し、成果が検定済みであることを報告することとする。

個人情報の取扱いに関する特記事項

(個人情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 受託者（以下「乙」という。）は、個人情報の保護の重要性を認識し、業務に関して個人情報を取り扱うときは、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、改ざん、き損及びその他の事故を未然に防止するため必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、個人情報の取扱いに関する責任体制を整備し、管理責任者を定めなければならない。

3 乙は、個人情報の保管にあたっては、この契約による業務により取得した個人情報とそれ以外の個人情報を明確に区分し、管理しなければならない。

(管理責任者等の教育及び研修)

第3条 乙は、個人情報の保護及び情報セキュリティに対する意識の向上を図るため、管理責任者及び従事者に対し、横須賀市個人情報保護条例第14条（受託者等の責務）、第32条及び第33条（罰則）の内容並びに本特記事項において従事者が遵守すべき事項その他この契約による業務の適切な履行に関し必要な事項について、教育及び研修を実施しなければならない。

(秘密の保持)

第4条 乙は、個人情報の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、この契約による業務の処理の従事者が個人情報を管理責任者の承諾を得ることなく事務所以外の場所に持ち出し、又は不適切な取扱いにより第三者に漏らすことのないように、必要かつ適切な監督を行わなければならない。

(収集の制限)

第5条 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を収集するときは、その目的を明確にし、当該目的の達成に必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用等の禁止)

第6条 乙は、委託者（以下「甲」という。）の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務の目的以外の目的に個人情報を利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写等の禁止)

第7条 乙は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、業務を実施するために甲から提供された個人情報を複写し、又は複製してはならない。

(資料等の返還)

第8条 乙は、この契約による事務を処理するために甲から貸与され、又は乙が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに甲に返還し、又は引き渡し、若しくは消去しなければならない。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

2 乙は、前項の規定により電子記録媒体に記録された個人情報を消去する場合は、当該個人情報が復元できないように確實に消去しなければならない。

3 乙は、前項の規定により個人情報を消去した場合は、当該個人情報を消去した旨の報告書を甲に提出しなければならない。

(再委託の禁止等)

第9条 乙は、個人情報の処理を自ら行うものとし、第三者にその処理を委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、書面により甲の承諾を得た場合は、この限りでない。

2 乙は、個人情報の処理を再委託する場合及び再委託の内容を変更する場合は、あらかじめ次の各号に規定する事項を記載した書面を甲に提出し、前項ただし書きの承諾を得なければならない。

- (1) 再委託の相手方
- (2) 再委託を行う業務の内容
- (3) 再委託で取り扱う個人情報
- (4) 再委託の期間
- (5) 再委託が必要な理由
- (6) 再委託の相手方における責任体制及び管理責任者
- (7) その他甲が必要と認める事項

3 乙は、前項の規定により個人情報を取り扱う事務を再委託の相手方（以下「再受託者」という。）に取り扱わせる場合には、乙と再受託者との契約内容に関わらず、再受託者の当該事務に関する行為について責任を負うものとする。

4 乙は、再委託契約において、再受託者に対する監督及び個人情報の安全管理の方法について具体的に指示しなければならない。

5 乙は、この契約による業務を再委託した場合は、その履行を監督するとともに、甲の求めに応じて、再受託者の状況等を報告しなければならない。

(立入調査等)

第10条 甲は、個人情報を保護するために必要な限度において、乙に対し、個人情報を取り扱う事務について管理状況の説明若しくは資料の提出を求め、又は乙の事務所に立ち入ることができる。

2 乙は、甲から個人情報の取扱いに関して改善を指示されたときは、その指示に従わなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざん等の事故（以下「漏えい事故」という。）が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、漏えい事故が生じた場合、当該事故の被害を最小限にするため、甲と協力して必要な措置を講じ、かつ、甲の指示に従わなければならない。

(補則)

第12条 乙は、この契約における個人情報の取扱いについて疑義が生じたときは、甲と協議し、その指示に従わなければならない。

施工条件明示事項

業務名 東逸見町1丁目地内ほか土質調査業務委託

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当つて、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示 項目	明示事項	明示事項内容及び参考																	
■ 工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響	1) 別途契約する「東逸見町1丁目地内ほか管渠工事実施設計業務委託」の請負者と連絡を密に取り、作業工程に支障が出ないように留意すること。																	
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限(準備工期の設定等)																		
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	1) 交通管理者協議により、作業時間の制約があった場合は厳守すること。 この事について当初昼間施工であったものが夜間施工となる場合がある。																	
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																		
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数																		
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																		
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地																		
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																		
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																		
■ (公害・周辺環境・排水等関係)	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。																	
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設																		
	<input type="checkbox"/> 潜水、湧水等の処理対策																		
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																		
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																	
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																		
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th colspan="2">配置人員(名/日)</th> <th colspan="2">交替要員(名/日)</th> <th rowspan="2">合計(名/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリング調査</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>市道・昼間</td> </tr> </tbody> </table> A:交通誘導警備員A B:交通誘導警備員B ② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員を配置すること。	工種	配置人員(名/日)		交替要員(名/日)		合計(名/日)	備考	A	B	A	B	ボーリング調査	2				2
工種	配置人員(名/日)			交替要員(名/日)		合計(名/日)	備考												
	A	B	A	B															
ボーリング調査	2				2	市道・昼間													
<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																			

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
■工道事路用関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用中及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般道路の占用	1) 管理者の許可を確認後に着手すること。
□仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
□建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	
	<input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	
	<input type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	
□薬注入液関注係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□工事物支件障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
□その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	<input type="checkbox"/> 工事現場発生品	
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、ホームページ「各部局の工事積算情報」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価表コードは（DKG……、DKK……）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

4 土砂検定費等について

~~土砂検定費（1～28項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。~~

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

~~桁等購入費ありなし~~

6 共通仮設費（積上分）の借地料は、~~発生土及び改良土の仮置きを行うことを想定して計上している。~~

7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

~~ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。~~

8 経費等情報について

(1) 本工事は共通仮設費及び現場管理費について更生工等補正を行っており、主な管材料は本設計積算書内（総量集計表）に記載している。

(2) 施工地域・工事場所を考慮した共通仮設费率及び現場管理费率の補正は、土木工事標準積算基準書に準じている。

(3) 共通仮設費（率分）及び現場管理費の計算

共通仮設費（率分）及び現場管理費

各対象額×各费率×更生工補正係数×施工地域を考慮した補正係数

※ 補正係数を乗じる場合は、各费率の端数処理後に係数を乗じて小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

(4) 対象額1,000万円以下の経費率については、簡易に算出する場合の率を採用している。

9 【改築】取付管布設および支管取付工については、補正值のほか割増率も乗じて計上している。

10 基準書等の適用について

本工事は以下の基準書等を使用し、積算している。

1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） 令和元年7月1日版

2) 積算参考資料（土木工事編） 令和元年7月1日版

3) 設計業務等標準積算基準書 令和元年7月1日版

4) 積算参考資料（計画・調査編） 令和元年7月1日版

5) 下水道用設計標準歩掛表

第1巻 管路 令和元年度

第2巻 ポンプ場・処理場 令和元年度

第3巻 設計委託 令和元年度

6) 建設機械等損料表 令和元年度版

7) 下水道施設維持管理積算要領（管路施設編） 2011年度版

8) 下水道管路管理積算資料 2015

11 その他

本工事は、「土木工事標準積算基準書（土木工事編）第11章 施工箇所が点在する工事」にて積算している。

○○町……………親設計書（工事1）

○○町……………子設計書（工事2）

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)

設 計 書 番 号	年度 02
事 業 所 名	横須賀市上下水道局
(工事・業務)名	東逸見町1丁目地内ほか土質調査業務委託
(工事・業務)箇所	横須賀市東逸見町1丁目地内ほか
(河川・路線・区域)名	
単価採用地区名	横須賀
事 業 区 分	国費
工 期	90 日間
設 計 金 額	(円) 円
設 計 概 要	(補助) 土質調査業務 1式
(起工・変更)理由	

横須賀市

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)

<支出科目>

款	04 資本的支出
項	01 建設改良費
目	20 管渠建設事業費
節	02 管渠建設費
細節	16 委託料

<合併区分情報>

合併処理設定	しない
	区 分 1
	区 分 2
	区 分 3
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 02 年度 積算諸条件調書（当初）

経費等情報	設計業務	委託先／ α 、 β			
		電子成果品作成費			
		旅費交通費			
	測量業務	安全費率			
		電子成果品作成費			
		旅費交通費			
	レ 地質・土質調査業務	電子成果品作成費			
		施工管理費			
		旅費交通費			
	レ 地質・土質調査業務(解析)	委託先／ α 、 β	建設コサルタント／ $\alpha=35\%$ 、 $\beta=35\%$		
	港湾測量業務	技術経费率			
	港湾磁気探査業務	技術経费率			
	業務委託	諸経费率			
		技術経费率			
		設計業務等標準積算基準書 適用年版	令和01年7月1日適用		
	資材等単価表 適用年版		令和02年4月1日基準		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考	
	交通誘導警備員B	48	人		
	トラック運転(2tクレーン付き)	4	日		
(その他情報欄)					

横須賀市

横須賀市

本工事費内訳書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別	数量	単位	単価	金額	摘要
地質調査業務					
地質調査業務費					
	1	式			
地盤調査					
	1	式			
機械ボーリング					
	1	式			
サンプリング					
	1	式			
サウンディング及び原位置試験					
	1	式			
室内試験（土質試験）					
	1	式			
解析等調査業務					
	1	式			
直接経費					
	1	式			
国土地盤情報データベース検定費					
	1	式			
電子成果品作成費（率計上額）					
	1	式			
間接調査費					
	1	式			
運搬費					
	1	式			

本工事費内訳書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別	数量	単位	単価	金額	摘要
準備費		式			第 3915 号 内訳書
	1				
仮設費		式			第 3920 号 内訳書
	1				
安全費		式			第 3930 号 内訳書
	1				
旅費交通費（率計上額）		式			第 3940 号 内訳書
	1				
施工管理費（率計上額）		式			第 3970 号 内訳書
	1				
間接調査費計		式			
	1				
(直接調査費+間接調査費)計		式			
	1				
諸経費		式			
	1				
地質調査業務価格		式			
	1				
地質調査(解析)業務					
解析等調査業務費		式			
	1				
地盤解析		式			
	1				

本工事費内訳書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別	数量	単位	単価	金額	摘要
解析等調査業務（直接人件費）		式			第 4001 号 内訳書
	1				
打合せ協議		式			
	1				
打合せ協議		式			第 4002 号 内訳書
	1				
直接原価計		式			
	1				
その他原価		式			
	1				
一般管理費等		式			
	1				
地質調査（解析）業務価格		式			
	1				
合計業務価格		式			
	1				
消費税及び地方消費税相当額		式			
	1				
業務委託料		式			
	1				

第3001号 内訳書
機械ボーリング

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 土質ボーリング		式			第3001号下内
	1				
合 計					

第3002号 内訳書
サンプリング

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0020) シンウォールサンプリング		式			第3002号下内
	1				
合 計					

第3003号 内訳書
サウンディング及び原位置試験

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 標準貫入試験		式			第3003号下内
	1				
(AMA0040) 現場透水試験		式			第3004号下内
	1				
合 計					

第3004号 内訳書
室内試験（土質試験）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘要
(AMA0050) 土粒子の密度試験		式			第3005号下内
	1				
(AMA0060) 土の含水比試験		式			第3006号下内
	1				
(AMA0070) 土の粒度試験		式			第3007号下内
	1				
(AMA0080) 土の液性限界試験		式			第3008号下内
	1				
(AMA0090) 土の塑性限界試験		式			第3009号下内
	1				
(AMA0100) 土の圧密試験		式			第3010号下内
	1				
(AMA0110) 土の一軸圧縮試験		式			第3011号下内
	1				
(AMA0120) 土の三軸圧縮試験		式			第3012号下内
	1				
(AMA0130) 土の湿潤密度試験		式			第3013号下内
	1				
合 計					

第3005号 内訳書
解析等調査業務

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 資料整理とりまとめ（直接労務費）		式			第3014号下内
	1				
(AMA0150) 断面図等の作成（直接労務費）		式			第3015号下内
	1				
合 計					

第3006号 内訳書
国土地盤情報データベース検定費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0160) 国土地盤情報データベース検定費		式			第3016号下内
	1				
合 計					

第3007号 内訳書
電子成果品作成費（率計上額）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0280) 電子成果品作成費		式			第3017号下内
	1				
合 計					

第3910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0170) 資機材運搬		式			第3018号下内
	1				
合 計					

第3915号 内訳書
準備費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 準備及び跡片付け		式			第3019号下内
	1				
合 計					

第3920号 内訳書
仮設費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 足場仮設		式			第3020号下内
	1				
(AMA0210) 給水設備		式			第3021号下内
	1				
合 計					

第3930号 内訳書
安全費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0220) 交通誘導員		式			第3022号下内
	1				
合 計					

第3940号 内訳書
旅費交通費（率計上額）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0290) 旅費交通費		式			第3023号下内
	1				
合 計					

第3970号 内訳書
施工管理費 (率計上額)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	單 価	金 額	摘要
(AMA0300) 施工管理費		式			第3024号下内
	1				
合 計					

第4001号 内訳書
解析等調査業務 (直接人件費)

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	單 価	金 額	摘要
(AMA0230) 既存資料の収集・現地調査 (直接人件費)		式			第4001号下内
	1				
(AMA0240) 資料整理とりまとめ (直接人件費)		式			第4002号下内
	1				
(AMA0250) 断面図等の作成 (直接人件費)		式			第4003号下内
	1				
(AMA0260) 総合解析とりまとめ (直接人件費)		式			第4004号下内
	1				
合 計					

第4002号 内訳書
打合せ協議

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	單 価	金 額	摘要
(AMA0270) 打合せ協議		式			第4005号下内
	1				
合 計					

第3001号 下位内訳書
AMA0010 土質ボーリング

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35000) 土質ボーリング J01=φ 86mm, J02=粘性土・シルト, J03=50m以下, J04=鉛直下方	4	m			第3001号単価表
(DI35000) 土質ボーリング J01=φ 66mm, J02=粘性土・シルト, J03=50m以下, J04=鉛直下方	66	m			第3002号単価表
(DI35000) 土質ボーリング J01=φ 66mm, J02=固結シルト・固結粘土, J03=50m以下, J04=鉛直下方	9	m			第3003号単価表
合 計					
	1	式			円／式

第3002号 下位内訳書
AMA0020 シンウォールサンプリング

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35020) シンウォールサンプリング	2	本			第3004号単価表
合 計					
	1	式			円／式

第3003号 下位内訳書
AMA0030 標準貫入試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35050) 標準貫入試験		回			第3005号単価表
J01=粘性土・シルト	63				
(DI35050) 標準貫入試験		回			第3006号単価表
J01=固結シルト・固結粘土	9				
合 計					
	1	式			円／式

第3004号 下位内訳書
AMA0040 現場透水試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35100) 現場透水試験		回			第3007号単価表
J01=ケーシング法, J02=GL-10m以内	2				
合 計					
	1				
		式			円／式

第3005号 下位内訳書
AMA0050 土粒子の密度試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 土粒子の密度試験 1試料3個		試料			
	2				
合 計					
	1				
		式			円／式

第3006号 下位内訳書
AMA0060 土の含水比試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 土の含水比試験 1試料3個	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3007号 下位内訳書
AMA0070 土の粒度試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0030) 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含む)	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3008号 下位内訳書
AMA0080 土の液性限界試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 土の液性限界試験 1試料4~6点	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3009号 下位内訳書
AMA0090 土の塑性限界試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0050) 土の塑性限界試験 1試料3個	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3010号 下位内訳書
AMA0100 土の圧密試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0060) 土の圧密試験 段階載荷 1試料1供試体	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3011号 下位内訳書
AMA0110 土の一軸圧縮試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0070) 土の一軸圧縮試験 乱さない試料 1試料2供試体	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3012号 下位内訳書
AMA0120 土の三軸圧縮試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 三軸圧縮試験 圧密排水試験	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3013号 下位内訳書
AMA0130 土の湿润密度試験

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0090) 土の湿润密度試験 A法(ハギス法) 1試料3個	2	試料			
合 計					
	1	式			円／式

第3014号 下位内訳書
AMA0140 資料整理とりまとめ (直接労務費)

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35280) 資料整理取りまとめ 直接人件費 (直接調査 J01=土質ボーリング, J02=3 本	1	業務			第3008号単価表
合 計					
	1	式			円／式

第3015号 下位内訳書
AMA0150 断面図等の作成（直接労務費）

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35300) 断面図等の作成 直接人件費（直接調査費 J01=土質ボーリング, J02=3 本		業務			第3009号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第3016号 下位内訳書
AMA0160 国土地盤情報データベース検定費

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z345292000) 地盤情報データベース検定費 資格有		本			
	3				
合 計					
		式			円／式
	1				

第3017号 下位内訳書
AMA0280 電子成果品作成費

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0100) 電子成果品作成費（率計上額）		式			
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第3018号 下位内訳書
AMA0170 資機材運搬

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) トラック運転 2h/日, 2t(クレーン付き)		日			第3010号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3019号 下位内訳書
AMA0190 準備及び跡片付け

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35210) 準備及び跡片付け		業務			第3011号単価表
	1				
(DI35240) 調査孔閉塞		箇所			第3012号単価表
	3				
合 計					
	1	式			円/式

第3020号 下位内訳書
AMA0200 足場仮設

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35170) 平坦地足場		箇所			第3013号単価表
	3				
J01=50m以下, J02=高さ0.3m以下	3				
合 計					
	1	式			円/式

第3021号 下位内訳書
AMA0210 給水設備

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35250) 給水費(ポンプ運転)		箇所			第3014号単価表
	3				
合 計					
		式			円／式
	1				

第3022号 下位内訳書
AMA0220 交通誘導員

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第3015号単価表
合 計					
		式			円／式
	1				

第3023号 下位内訳書
AMA0290 旅費交通費

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0110) 旅費交通費(率計上額)		式			
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第3024号 下位内訳書
AMA0300 施工管理費

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(TJ0120) 施工管理費（率計上額）		式			
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第4001号 下位内訳書
AMA0230 既存資料の収集・現地調査（直接人件費）

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35260) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費（		業務			第4001号単価表
	1				
J01=土質ボーリング、J02=3 本					
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第4002号 下位内訳書
AMA0240 資料整理とりまとめ（直接人件費）

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35270) 資料整理取りまとめ 直接人件費（解析等		業務			第4002号単価表
	1				
J01=土質ボーリング、J02=3 本					
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第4003号 下位内訳書
AMA0250 断面図等の作成（直接人件費）

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35290) 断面図等の作成 直接人件費（解析等調査業）		業務			第4003号単価表
J01=土質ボーリング, J02=3 本	1				
合 計					
	1	式			円／式

第4004号 下位内訳書
AMA0260 総合解析とりまとめ（直接人件費）

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35310) 総合解析とりまとめ 直接人件費（解析等調査業）		業務			第4004号単価表
J01=土質ボーリング, J02=3 本, J03=4～5種	1				
合 計					
	1	式			円／式

第4005号 下位内訳書
AMA0270 打合せ協議

1 式 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI35330) 解析等調査業務 打合せ		業務			第4005号単価表
J01=標準以外, J02=1 回	1				
合 計					
	1	式			円／式

第3001号 単価表
DI35000 土質ボーリング

1 m 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030060) 土質ボーリング $\phi 86\text{ mm}$ 粘性土・シルト					
	1	m			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 孔径区分	2		$\phi 86\text{mm}$		
J02 土質区分	1		粘性土・シルト		
J03 せん孔深度	1		50m以下		
J04 せん孔方向	1		鉛直下方		

第3002号 単価表
DI35000 土質ボーリング

1 m 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030010) 土質ボーリング $\phi 66\text{ mm}$ 粘性土・シルト					
	1	m			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 孔径区分	1		$\phi 66\text{mm}$		
J02 土質区分	1		粘性土・シルト		
J03 せん孔深度	1		50m以下		
J04 せん孔方向	1		鉛直下方		

第3003号 単価表
DI35000 土質ボーリング

1 m 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030050) 土質ボーリング φ 66mm 固結シルト・固結粘土					
	1	m			
合 計					
	1	m			円／m
条件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 孔径区分	1		φ 66mm		
J02 土質区分	5		固結シルト・固結粘土		
J03 せん孔深度	1		50m以下		
J04 せん孔方向	1		鉛直下方		

第3004号 単価表
DI35020 シンウォールサンプリング

1 本 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030280) シンウォールサンプリング 軟弱な粘性土					
	1	本			
合 計					
	1	本			円／本

第3005号 単価表
DI35050 標準貫入試験

1 回 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030310) 標準貫入試験 粘性土・シルト		回			
	1				
合 計					
		回			円／回
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 試験区分	1		粘性土・シルト		

第3006号 単価表
DI35050 標準貫入試験

1 回 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030350) 標準貫入試験 固結シルト・固結粘土		回			
	1				
合 計					
		回			円／回
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 試験区分	5		固結沙土・固結粘土		

第3007号 単価表
DI35100 現場透水試験

1 回 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q009901152) 現場透水試験 ケーシング法					
	1	回			
合 計					
	1	回			円／回
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 試験区分	2		ケーシング法		
J02 深度区分	1		GL-10m以内		

第3008号 単価表
DI35280 資料整理取りまとめ 直接人件費（直接調査費分）

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030840) 資料整理とりまとめ 直接人件費（直接調査費分）					
	1	業務			
合 計					
	1	業務			円／業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		

第3009号 単価表

DI35300 断面図等の作成 直接人件費（直接調査費分）

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030860) 断面図等の作成 直接人件費（直接調査費分）	1	業務			
合 計					
	1	業務			円／業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		

第3010号 単価表

SJ0010 トラック運転
2h/日, 2t(クレーン付き)1 日 当り
適用年版 T0204

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006702002) 軽油 1.2号	8.4	L			
(R0114) 運転手(特殊)	0.34	人			
(M000302010) トラック[クレーン装置付] ペーストラック2t級 吊能力2.9t	2	時間	【損料】		
(M000302010) トラック[クレーン装置付] ペーストラック2t級 吊能力2.9t	1	供用日	【損料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		日			整数止め切捨て 円／日

第3011号 単価表
DI35210 準備及び跡片付け

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030770) 準備及び跡片付け		業務			
	1				
合 計					
		業務			円／業務
	1				

第3012号 単価表
DI35240 調査孔閉塞

1 箇所 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030800) 調査孔閉塞		箇所			
	1				
合 計					
		箇所			円／箇所
	1				

第3013号 単価表
DI35170 平坦地足場

1 箇所 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030680) 平坦地足場 板材足場 0.3m以下		箇所			
	1				
合 計					
		箇所			円／箇所
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 ポーリング深度区分		1	50m以下		
J02 規格区分		1	高さ0.3m以下		

第3014号 単価表
DI35250 給水費(ポンプ運転)

1 箇所 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030810) 給水費(ポンプ運転)		箇所			
	1				
合 計					
		箇所			円／箇所
	1				

第3015号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
		人日			円／人日
	1				

第4001号 単価表
DI35260 既存資料の収集・現地調査 直接人件費(解析等調査業務費分)

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(Z148030820) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費(解析等調査業務費分)		業務			
	1				
合 計					
		業務			円／業務
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		

第4002号 単価表

DI35270 資料整理取りまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030830) 資料整理とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）		業務			
	1				
合 計					
	.				
		業務			円／業務
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		

第4003号 単価表

DI35290 断面図等の作成 直接人件費（解析等調査業務費分）

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030850) 断面図等の作成 直接人件費（解析等調査業務費分）		業務			
	1				
合 計					
	.				
		業務			円／業務
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		

第4004号 単価表

DI35310 総合解析とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）

1 業務 当り
適用年版 T0204

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030870) 総合解析とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）		業務			
	1				
合 計		業務			円／業務
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ポーリング区分	1		土質ポーリング		
J02 ポーリング本数(実数入力)	3		3 本		
J03 試験種目数	2		4~5種		

第4005号 単価表

DI35330 解析等調査業務打合せ

1 業務 当り
適用年版 T0204

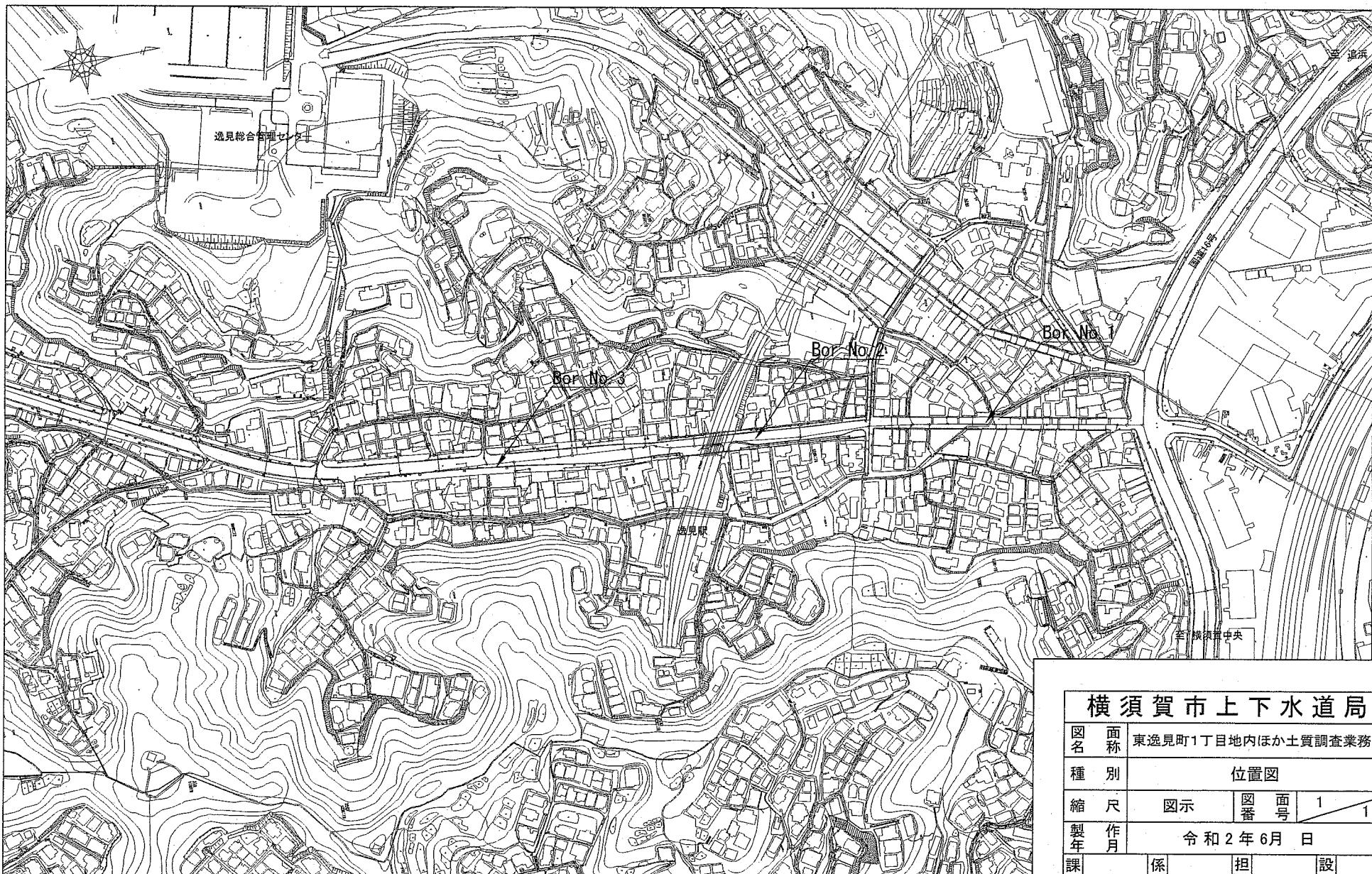
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師（A）		人			
(R0404) 技師（B）		人			
合 計		業務			円／業務
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 中間打合せの回数	2		標準以外		
J02 中間打合せの回数(実数入力)	1		1 回		

登録單価一覽表

位置図

S = 1:2500

A3→A4



横須賀市東逸見町1丁目地内ほか

横須賀市上下水道局

図面名	東逸見町1丁目地内ほか土質調査業務委託		
種別	位置図		
縮尺	図示	図面番号	1 1
製作年月	令和2年6月日		
課長	係長	担当者	設計者